

令和6年度 学力向上に向けた取り組み

1 学力の実態と分析

全国学力・学習状況調査（6年）

実施人数 18 名

国 語	平均正答数(平均正答率)
本 校	10.4 問/14 問(74.0%)
長野県 (公立)	9.4 問/14 問(67.0%)
全 国 (公立)	9.5 問/14 問(67.7%)
算 数	平均正答数(平均正答率)
本 校	10.5 問/16 問(66.0%)
長野県 (公立)	10.0 問/16 問(62.0%)
全 国 (公立)	10.1 問/16 問(63.4%)

- ・全国学調では、平均正答数から、2教科ともに県や国よりやや高いと言える。設問ごとの特徴として「知識・技能」に関する正答割合が高いものの、「思考・判断・表現」に関する正答割合が低い。特に、問題番号3二（2）「人物像を具体的に想像することができるかどうかをみる」問題（思考力、判断力、表現力等の「C 読むこと」）では、全国正答率と比べて10以上低かった。これは、昨年度と同様の傾向である。